

全農提供ラジオ番組のご紹介

あぐりずむ
ニッポン **いただきます紀行**

<https://www.tfm.co.jp/itadakimasu/>

- 放送日：毎週木曜日 6:15～6:25 (広島FM)
- パーソナリティ：川瀬良子さん



農業部

<https://www.tfm.co.jp/lock/nohgyou/>

- 放送日：毎週木曜日 23:00～23:06 (広島FM)
- パーソナリティ：的場華鈴さん
大和明桜さん

**ZEN-NOH
COUNTDOWN JAPAN**

<https://www.tfm.co.jp/cdj/>

- 放送日：毎週土曜日 13:00～13:55生放送 (広島FM)
- パーソナリティ：ジョージ・ウィリアムズさん
安田レイさん

～全国FM38局で放送中～

JAグループ広島

JA全農ひろしまホームページ



<https://www.zennoh.or.jp/hr/>

JA全農ひろしま 営農情報LINE



JA全農ひろしま

JAグループ広島 営農通信

2021年
冬号



◆ **米穀情報**

- ①米の需給動向
- ②米の消費拡大に向けた全農の取り組み

◆ **園芸情報**

- ①生産振興の取り組み
- ②青果物の販売経過および情勢

◆ **TOPICS**

- とれたて元気市広島店 リニューアルオープン
- ひろしま米粉バウムクーヘン 販売開始

◆ **営農支援情報**

- 令和3年度JAグループ担い手アグリサミット開催

◆ **肥料・農薬情報**

- 水稻栽培における課題解決に向けて

◆ **農業機械情報**

- ①共同購入トラクタ(中型・33馬力)の購入生産者インタビュー ～第3弾～
- ②見直そう! 農業機械作業の安全対策

▲とれたて元気市広島店
リニューアルオープン式典での
テープカットの様子(10月14日)

米穀情報

① 米の需給動向

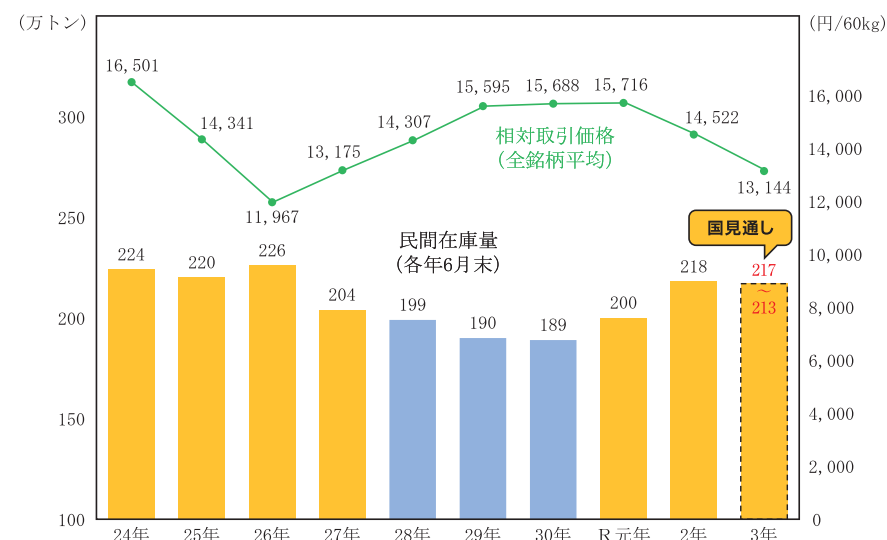
農林水産省は令和3年11月19日に食糧部会を開催し、需給見通しを公表しました。生産量や需要量の見通しを踏まえた令和4年6月末民間在庫量は213～217万トンと見込まれ、令和4年産の適正生産量は675万トンとされました。需給均衡には、令和3年産が平年作(作況指数100)であった場合(696万トン)から21万トンの減産(675万トン)が必要な水準であり、全国的には3年産に引き続き大規模な作付け転換が求められます。

【主食用米等の需給見通し(農林水産省の資料を基に全農で作成)】

国の需給見通し(11/19食糧部会)			
令和3/4年	令和3年6月末民間在庫量	A	218
	令和3年産主食用米等生産量	B	701
	令和3/4年主食用米等供給量計	C=A+B	919
	令和3/4年主食用米等需要量	D	702～706
	令和4年6月末民間在庫量	E=C-D	213～217
令和4/5年	令和4年産主食用米等生産量	F	675
	令和4/5年主食用米等供給量計	G=E+F	888～892
	令和4/5年主食用米等需要量	H	692
	令和5年6月末民間在庫量	I=G-H	196～200

(注1) 主食用米等需要量は、新型コロナウイルス感染症の状況や価格動向、コロナ影響緩和と特別対策(特別枠)の販売・提供動向等によって、今後、変動する可能性がある。

【相対取引価格と民間在庫量推移(農林水産省の資料を基に作成)】

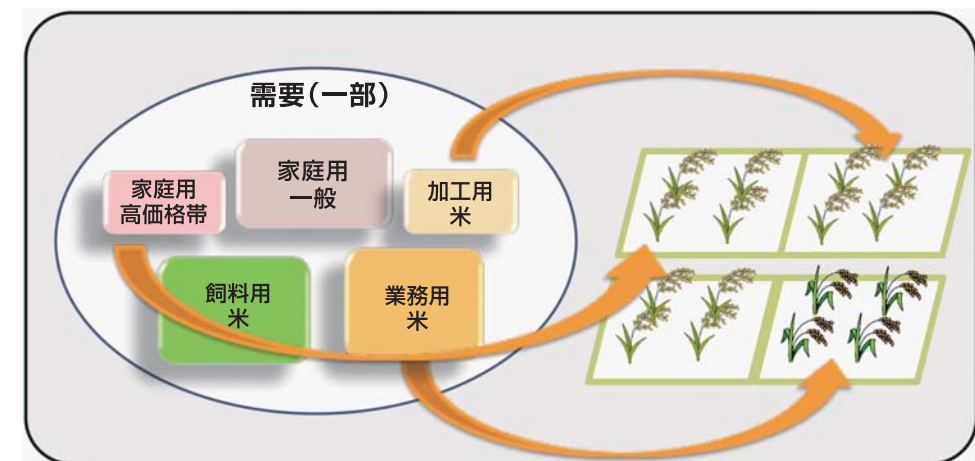


(注) 相対取引価格は、当該年産の出回りから翌年10月(3年産は令和3年10月)までの通年平均価格であり、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

こうした先行き不透明な情勢にあって重要なことは“広島米の契約販売先を維持確保すること”です。米の需給環境が不安定さを増すなか、販売先を明確にした契約取引の拡大が重要になります。

今後とも、JAグループ一体となり需要に応じた米の計画生産の取り組みを継続するとともに、県産米ブランド化など有利販売に資する取り組みを強化するなど、生産から販売までを確実に結び付ける契約取引を拡大し、農業者の所得・経営の安定につなげます。

【需要に応じた生産(イメージ)】



② 米の消費拡大に向けた全農の取り組み

全国の主食用米の需要量は一貫して減少傾向にあるなか、JA全農ひろしまでは、広島県産米の消費拡大を進めています。今回はその一例として、無洗米の取り組みを紹介します。

SDGsやエシカル消費に対する消費者のニーズが高まるなか、無洗米の製造工程を含めて環境負荷の低減につながる取り組みを実施するとともに、それを消費者に訴求することで広島県産米の需要喚起を行います。また、今後、無洗米のキャンペーンも行う予定です。

【全農ひろしまの無洗米の取り組み(令和2年7月から)】



無洗米の消費拡大により環境負荷を低減!!

〈お問合せ先〉米穀総合課／塚本:TEL.082-431-5450
米穀販売課／山口:TEL.082-431-3000

園芸情報

① 生産振興の取り組み

■ 環境制御・モニタリング機器(はかる蔵、うご蔵)の取り組みについて

環境制御技術が世界的に普及する中で、飛躍的な技術革新が進んでいます。県内では施設園芸全体面積の約1%しか高度環境制御技術の導入が進んでおらず、労働生産性の高いICT技術の導入は、生産基盤の確立を図る上で喫緊の課題となっています。

全農ひろしまでは、環境制御及びモニタリング機器として「はかる蔵・うご蔵」の導入を推奨しています。導入コストが他社と比較して安価に抑えることができ、メンテナンス、設定も簡単に行える等の理由により推奨しています。

「はかる蔵」

ハウス内の温度、湿度、地温、CO₂、照度、日照等を測定可能です。また、別売りセンサーを取り付けることで外気温、土壌水分、EC、土壌PFが測定可能となります。アプリ内で随時圃場状況を確認することが可能で、アプリ内では青果物卸売情報等、様々な情報を確認することも可能です。

「うご蔵」

加温機、炭酸ガス施用機、かん水機、天窓カーテン、循環扇の制御が可能です。最大4ch制御ができ、アプリを通じて遠隔制御することも可能です。また、CO₂発生機の制御に関してはタイマー制御や濃度制御もすることが可能です。

全農ひろしまは生産者、JAおよび関係機関と連携し、環境制御機器・モニタリング機器を用いた生産性の向上を図り、生産振興を支援します。



▲はかる蔵



▲うご蔵

② 青果物の販売経過および情勢

◆青果物 令和3年9月～11月までの販売経過

※金額は全て税抜

2021年(令和3年)9月から10月にかけて、西日本では高気圧に覆われて晴れた日が多く気温が高くなりました。

また、10月から11月にかけては、秋雨前線や台風の影響が小さかった西日本は降水量が少なくなりました。

そのような中、全農ひろしまの青果物の取り扱い(令和3年11月末累計)のうち、卸売市場仕向けについては、出荷重量9,450t(前年比97%)、単価は319円/kg(同94%)、販売金額3,023百万円(同92%)と低調に推移している状況です。

■全農ひろしまの販売状況(令和3年4月～令和3年11月累計)

	数量		金額		単価	
	(t)	前年比	(千円)	前年比	(円/kg)	前年比
野菜合計	9,450	97%	3,023,576	92%	319	94%
トマト	2,438	95%	736,064	90%	301	96%
青ねぎ	1,129	101%	586,908	89%	520	88%
アスパラガス	262	100%	303,920	102%	1,162	103%
ほうれんそう	452	110%	242,980	105%	537	96%
小松菜	844	91%	205,172	81%	243	90%
きゅうり	672	107%	161,940	97%	240	90%
わけぎ	142	98%	91,812	93%	644	94%
ミニとまと	136	83%	89,273	90%	655	108%
だいこん	1,000	85%	79,838	76%	79	89%
くわい	56	108%	73,287	112%	1,312	105%
キャベツ	893	91%	57,268	83%	64	91%
なす	198	95%	48,225	77%	243	81%
その他葉茎菜類	132	114%	46,717	106%	353	93%
豌豆	43	84%	46,353	97%	1,088	117%
青梗菜	129	84%	40,000	81%	310	96%
ばれいしょ	293	174%	38,563	71%	131	40%
その他	631	106%	175,258	93%	278	88%

※全農ひろしまの主要品目別市場出荷実績

〈お問合せ先〉園芸課／^{かん だ}神田:TEL.082-846-4708

◆11月単月の概況

【数 量】

○11月単月の出荷量は、前年と比較して257トン減少し、前年比79%で推移しました。主要品目では、
くわい（108%）が前年の数量を上回り、きゅうり（100%）は前年並みの数量だったものの、だいこん（90%）、青ねぎ（89%）、キャベツ（60%）をはじめ、多くの品目で前年数量を下回りました。
※（ ）は前年比
○9月以降の好天により軟弱野菜は前進出荷となり、反対に8月の大雨や曇天の影響による定植遅れや9月以降の少雨により重量野菜の生育が遅れ、11月の出荷量は大きく減少しました。

【金額・単価】

○11月単月の単価については、はくさい（223%）、小松菜（157%）、レタス（135%）と前年を大きく上回り、その他の野菜についても平年並みもしくは前年を上回り、全体の平均単価は330円/kg、前年対比では120%で推移しました。
○11月単月の販売金額は、出荷量の減少によって326百万円（前年比95%）で終了しました。
○11月は野菜全般で出荷量が減り、単価は高く推移しました。

◆12月の見通し

(1) 入荷量の見通し

12月の指定野菜(15品目)の入荷量は、平年を下回る水準と見込まれます。
「平年を上回る」と見込まれるのは、レタス、きゅうり、なす、トマト、ピーマンの5品目です。
「平年を下回る」と見込まれるのは、にんじん、ほうれんそう、青ねぎ、ばれいしょ、さといも、たまねぎの6品目です。
「平年並み」と見込まれるのは、だいこん、はくさい、キャベツ、白ねぎの4品目です。

(2) 卸売価格の見通し

12月の指定野菜(15品目)の卸売価格は、平年を下回る水準と見込まれます。
「平年を上回る」と見込まれるのは、ばれいしょ、たまねぎの2品目です。
「平年を下回る」と見込まれるのは、だいこん、にんじん、はくさい、キャベツ、ほうれんそう、青ねぎ、レタス、きゅうり、なす、トマト、ピーマンの11品目です。
「平年並み」と見込まれるのは、白ねぎ、さといもの2品目です。

○品目別の入荷量・卸売価格の見通し(12月)

品 目	入 荷 量			卸 売 価 格			(参考)前年12月の主産地シェア(%)
	前月比較	前年比較	平年比較	前月比較	前年比較	平年比較	
だいこん	㇏	=	=	=	㇏	㇏	長崎(67)、福岡(10)、鹿児島(10)
にんじん	㇏	㇏	㇏	㇏	㇏	㇏	長崎(60)、熊本(28)
はくさい	㇏	=	=	㇏	㇏	㇏	大分(44)、鹿児島(17)、岡山(16)、熊本(10)
キャベツ	=	=	=	=	=	㇏	愛知(36)、福岡(15)、熊本(13)、佐賀(7)、宮崎(7)
ほうれんそう	=	=	㇏	㇏	=	㇏	広島(45)、福岡(37)、熊本(7)
青ねぎ	㇏	=	㇏	㇏	=	㇏	広島(67)、大分(11)
白ねぎ	㇏	=	=	=	=	=	鳥取(45)、広島(36)、大分(9)、島根(8)
レタス	=	=	㇏	=	㇏	㇏	長崎(51)、福岡(23)、香川(20)
きゅうり	㇏	=	㇏	㇏	=	㇏	宮崎(34)、熊本(20)、佐賀(13)、広島(11)、福岡(10)
なす	㇏	=	㇏	=	=	㇏	福岡(71)、佐賀(20)
トマト(ミニトマトを除く)	=	=	㇏	㇏	㇏	㇏	熊本(57)、宮崎(23)
ピーマン	㇏	㇏	㇏	=	=	㇏	鹿児島(36)、宮崎(36)、高知(12)
ばれいしょ	㇏	㇏	㇏	㇏	㇏	㇏	北海道(90)
さといも	㇏	=	㇏	㇏	㇏	=	愛媛(85)、宮崎(9)
たまねぎ	㇏	㇏	㇏	=	㇏	㇏	北海道(98)
計	=	=	㇏	=	㇏	㇏	

注:「平年」とは、過去5か年の平均値。
※この資料の内容は、令和3年11月24日現在で見込んだものであり、今後の気象条件の変化等により変動があり得る。
※主要野菜の入荷及び卸売価格の見通のコメント及びグラフは令和3年11月30日 中国四国農政局生産部園芸特産課の発表内容による。

(参考)広島市中央卸売市場における品目別の入荷量の推移

品 目	単位：トン															
	9月上旬		9月中旬		9月下旬		10月上旬		10月中旬		10月下旬		11月上旬		11月中旬	
	入荷量	平年比	入荷量	平年比	入荷量	平年比	入荷量	平年比	入荷量	平年比	入荷量	平年比	入荷量	平年比	入荷量	平年比
だいこん	332	106%	224	67%	330	86%	277	67%	366	84%	395	92%	399	102%	439	93%
にんじん	165	82%	173	91%	216	109%	196	96%	196	96%	247	107%	207	94%	298	122%
はくさい	147	69%	165	60%	222	66%	288	78%	368	77%	481	97%	403	89%	460	102%
キャベツ	449	92%	374	77%	482	95%	475	94%	521	91%	584	105%	474	97%	601	119%
ほうれんそう	10	72%	12	69%	19	100%	25	93%	36	106%	37	86%	29	75%	49	122%
青ねぎ	38	81%	39	69%	57	103%	54	99%	63	106%	55	103%	34	91%	38	99%
白ねぎ	23	84%	29	103%	33	109%	35	100%	36	89%	53	90%	54	88%	71	104%
レタス	164	66%	126	54%	176	79%	219	111%	242	123%	206	97%	178	93%	218	115%
きゅうり	144	80%	112	67%	154	104%	134	93%	164	116%	132	94%	149	111%	157	103%
なす	54	67%	33	48%	54	100%	68	131%	77	141%	56	102%	45	94%	56	112%
トマト(ミニトマトを除く)	115	105%	78	72%	121	134%	89	86%	118	109%	88	91%	72	89%	77	91%
ピーマン	47	109%	48	112%	53	133%	68	189%	81	207%	54	129%	38	87%	59	142%
ばれいしょ	207	92%	202	83%	216	91%	193	77%	174	72%	244	100%	186	81%	181	78%
さといも	12	102%	26	114%	31	131%	22	94%	19	81%	22	81%	24	104%	20	84%
たまねぎ	474	108%	392	85%	491	102%	479	105%	409	81%	465	84%	358	81%	386	87%

資料:「広島市中央卸売市場日報」
注:平年比70%以下の数値に青色、及び130%以上の数値に赤色を付す。

〈お問合せ先〉園芸課／^{かん だ}神田:TEL.082-846-4708

(参考)広島市中央卸売市場における品目別の卸売価格の推移

単位：円/kg

品 目	9月上旬		9月中旬		9月下旬		10月上旬		10月中旬		10月下旬		11月上旬		11月中旬	
	卸売価格	平年比	卸売価格	平年比	卸売価格	平年比	卸売価格	平年比	卸売価格	平年比	卸売価格	平年比	卸売価格	平年比	卸売価格	平年比
だいこん	91	80%	130	119%	120	117%	117	109%	90	91%	91	77%	72	69%	59	71%
にんじん	127	79%	124	66%	116	58%	102	54%	95	51%	102	57%	126	65%	126	77%
はくさい	111	92%	204	182%	140	134%	96	91%	63	74%	54	57%	68	72%	75	80%
キャベツ	94	87%	121	113%	123	126%	108	112%	79	72%	84	75%	109	87%	77	71%
ほうれんそう	1,111	98%	1,045	107%	848	101%	656	82%	542	75%	726	108%	629	95%	567	92%
青ねぎ	737	108%	774	115%	605	89%	560	82%	493	73%	529	76%	616	85%	618	86%
白ねぎ	394	100%	465	107%	385	87%	357	78%	334	76%	384	84%	368	83%	380	92%
レタス	300	150%	435	235%	249	140%	148	72%	89	48%	130	73%	145	72%	115	64%
きゅうり	410	107%	446	128%	316	88%	236	66%	193	48%	340	69%	279	67%	259	79%
なす	370	116%	487	136%	481	125%	328	80%	277	69%	330	73%	394	84%	420	92%
トマト(ミニトマトを除く)	432	96%	553	133%	522	122%	407	90%	318	81%	320	79%	412	96%	377	94%
ピーマン	570	115%	515	98%	418	86%	408	81%	311	60%	214	42%	343	68%	349	78%
ばれいしょ	194	135%	181	137%	176	144%	177	150%	178	147%	185	151%	202	163%	214	172%
さといも	321	94%	346	102%	318	105%	251	79%	248	85%	240	86%	228	92%	243	99%
たまねぎ	111	110%	116	122%	114	132%	115	137%	127	155%	143	179%	178	226%	183	228%

資料:「広島市中央卸売市場日報」

注:平年比70%以下の数値に青色、及び130%以上の数値に赤色を付す。

月別の天候 【令和3年11月24日】 気象庁発表「向こう3か月の見通し」

12月

- ・北日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雪または雨の日が多いでしょう。
- ・北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
- ・東・西日本日本海側では、冬型の気圧配置となりやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。
- ・東・西日本太平洋側では、冬型の気圧配置となりやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。
- ・沖縄・奄美では、冬型の気圧配置となりやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。

1月

- ・北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。
- ・東日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。
- ・北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
- ・西日本日本海側では、冬型の気圧配置となりやすいため、平年に比べ曇りや雪または雨の日が多いでしょう。
- ・西日本太平洋側では、冬型の気圧配置となりやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。
- ・沖縄・奄美では、冬型の気圧配置となりやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。

2月

- ・北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。
- ・東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。
- ・北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
- ・沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

出典:気象庁ホームページ

〈お問合せ先〉園芸課／^{かんた}神田:TEL.082-846-4708

TOPICS

トピックス

とれたて元気市広島店リニューアルオープン

令和3年10月14日、広島市内の農畜産物直売所「とれたて元気市広島店」がリニューアルオープンしました。新店舗は、新たに県産農畜産物を主に使った総菜を製造・販売する「みのりみのるキッチン」やスイーツ、飲料を販売する「みのりカフェ」を展開しています。

同店は、営業開始から20周年の節目に旧店舗の隣に新築し、売り場面積は約840㎡で旧店舗のおよそ1.2倍に拡張しました。

店舗では、県内約2,000人の生産者が出荷する旬の野菜や果物、花きを中心に、米、精肉、鮮魚、卵などの県産農畜産物やその加工品を販売しています。出荷を希望される生産者は、県内JAを通じて手続きをお願いします。また、生産者向けに、生産資材の購入や営農情報の検索が可能な「JA-eCAT」コーナーも新設しました。



【リニューアルオープン直後の様子】



【店内の様子】

ひろしま米粉バウムクーヘン 販売開始

耕畜連携・資源循環ブランド「3-R」は、「とれたて元気市広島店」のリニューアルオープンに合わせ、米粉を100%使用した「ひろしま米粉バウムクーヘン」を新商品として販売開始しました。

3-R「循環米せらにしあきさかり」を原料とした米粉と、3-R「耕畜連携 広島こめたまご」を使用しています。

製粉方法にこだわった米粉と卵黄でできた生地と、卵白でできたメレンゲを最後に合わせる「別立て」製法で、卵のほのかな香りとふんわり軽い食感が特徴です。

個包装タイプ、個包装が3個入ったタイプ、ホールタイプの3種類があります。



【ひろしま米粉バウムクーヘンのホールタイプ】



3-RのHPIはこちらから→

〈お問い合わせ〉直販課／^{ふじた}藤田:TEL.082-831-1131

営農支援情報

令和3年度JAグループ担い手アグリサミット開催！

令和3年10月27日・28日の2日間、JA西日本営農技術センター（東広島市河内町入野）で、「JAグループ担い手アグリサミット」を開催しました。メインテーマは「SDGsと農家手取り最大化」と設定し、中国四国地方の担い手農業者の経営に役立てていただくため、農業の様々な最新技術や情報を、実演会やセミナー、展示ブースにより発信しました。

アンケート結果からは、多くの来場者より「参加してよかった」、「参考になる」との回答をいただきました。また、当日は、将来の担い手でもある農業関係高校の生徒も参加。未来の担い手の関心は高く、「楽しかったし、とても勉強する事ができました。色んな資料も貰えてこれからの学習に活かしていきたいです。」等の感想が多くありました。

当日の様子（動画）は、全農ひろしまのホームページで公開していますのでご覧ください。

【実演会】

実演会では、無人全自動田植機、ドローンのデモフライト、野菜の収穫機（枝豆、ばれいしょ、ほうれんそう）などを紹介しました。



【セミナー】

セミナーでは、水稻技術や水稻栽培で使用する肥料や農薬情報、スマート農業に向けた取り組み紹介、野菜の生産・消費動向等、様々なテーマでセミナーを行いました。

「土壌診断」や、「水稻病虫害」のセミナーは、会場いっぱいに来場者が訪れ、別会場に設けられたライブ配信ブースも来場者が多く来られました。

実演会の内容
枝豆収穫機の実演
ばれいしょの収穫の実演
白ネギ中耕トラクタ・土寄せの実演
ほうれんそう収穫機の実演
（水稻）無コーティング種子の直播の実演
ドローンデモフライト
無人全自動田植機&直進アシストトラクタの実演
（水稻）自動水門の実演
E-CAT（一輪車アシスト機能）の実演



【展示ブース】

展示ブースを5つのコーナー（①省力・低コスト、②ハイクテ、③水稻・園芸、④アイデア、⑤マネジメント）に分けて、合計 36のブースを設置し、展示や面談形式で、情報発信を行いました。



多くの生産者、関係機関の方にご来場いただきました。誠にありがとうございました。

アグリサミット動画一般公開

アグリサミットのセミナー、展示ブース並びに実演会の動画を、全農ひろしまのHP「営農情報」ページに一般公開しています。

**動画へのアクセスは、QRコード
又は『全農ひろしま』のHPより
⇒営農情報
⇒JAグループ担い手アグリサミット
へアクセス！**



当日、見逃したあのセミナーも！ 来場できなかったけど見たかったあの実演会も！ ぜひ専用サイトよりご覧ください！！



（水稻）無コーティング種子の直播の実演（クボタ）

〈お問合せ先〉 営農支援課／ 平岡：TEL.082-846-4706

肥料・農薬情報

水稻栽培における課題解決に向けて～担い手アグリサミットで情報発信～

令和3年10月に実施した「JAグループ担い手アグリサミット」で、令和3年産で問題となった水田病害虫・雑草対策や水稻収量向上のための土づくりに関する情報発信を行いました。コロナ禍での開催となり、来場いただけなかった方もいらっしゃると思いますので、一部内容をご紹介します。なお、JAグループ担い手アグリサミットの『実演会』『セミナー』『展示ブース』の動画をインターネット上で公開していますので、詳しくはそちらをご覧ください。

(1) 水稻病害対策

令和3年産の水稻栽培では例年よりも2週間以上早く梅雨入りし、長雨や日照不足など、水稻の生育には厳しく、また、病気の発生には、好適な気象環境となりました。特に「いもち病」や「紋枯病」については、大きな被害（減収）を受けた圃場もありました。



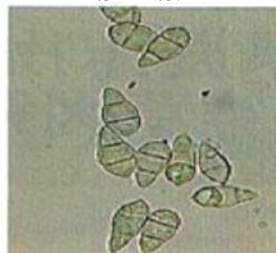
急性型病斑



停止型病斑



褐点型病斑



病原菌の胞子



葉いもち(病斑)



葉いもち(病斑)

ウンカ類対策におすすめの箱処理剤はこれ!

【ピラキサルト(一般名:トリフルメゾピリム)含有箱処理剤】

さきもり
防人箱粒剤

フルスロトル箱粒剤



スクラム箱粒剤

薬剤名	製品規格	いもち病	紋枯病	ウンカ類	初期害虫 チョウ目害虫
防人(さきもり)箱粒剤	1kg・3kg・10kg・40kg	◎	○	◎	◎
フルスロトル箱粒剤	1kg・10kg・40kg	◎	◎	◎	◎
スクラム箱粒剤	1kg・10kg・40kg	◎	◎	◎	◎

※40kg(20kg×2袋)規格の購入は、事前の予約申し込みが必要です。希望される場合は、お近くのJAへご相談ください。

出穂期防除

防除薬剤や防除時期の詳細については、お近くのJA栽培ごよみなどでご確認ください。

【代表的な薬剤】

出穂前(穂ばらみ期)

防除時期:出穂7日～10日前

★粉剤★

ビームバシボン粉剤DL
ノンプラストレバリダ粉剤DL など

★粒剤★

ゴウケツモンスター粒剤
イモチエーススタークル粒剤 など

★液剤★

アミスタートレボンSE
ノンプラスバリダダントツフロアブル など

出穂後(穂ぞろい期)

防除時期:70%～80%出穂頃

★粉剤★

ラブサイドスタークル粉剤DL
ビームスタークル粉剤5DL など

★粒剤★

スタークル粒剤・豆つぶ250 など

★液剤★

ビームエイトスタークルゾル
ダブルカットスタークルフロアブル など

(2) 稲刈り後の管理について～稲わらすき込み・土づくり肥料の施用～

稲刈り後の水田は、窒素やケイ酸など多くの養分を失った状態です。地力の回復・維持・増進には土づくりが重要です。土づくりの方法として堆肥・土づくり肥料(ミネラルGなど)の施用、稲わらのすき込みがあります。収量向上・安定化の基本であり、気象変動(高温・干ばつなど)に負けない安定した米づくりの要素のひとつになっています。稲わらのすき込みは、地力の維持・増進をはかるうえで大切な有機物(腐植など)の補給となり、稲わらに含まれる無機養分(けい酸など)の供給につながります。

まずは、稲わらや堆肥などの有機物を土壌に補給し、それらの腐熟・分解をさせますが、稲わらを分解するには時間がかかるため、分解を促進する資材「アグリ革命粒剤・アクア」を併せて施用することをおすすめします。また、高温などの気象条件の変化への対応に加えて、収量や品質向上のためにも土づくり肥料「ミネラルG」を施用することを推奨します。



【2kg袋10a分】



【100ml・10a分】



200kg/10a散布をおすすめします。

試験区	2週間後の 腐熟促進度
わらをまぜただけの土	—
アグリ革命を散布した区	1.4倍
アグリ革命+ミネラルGを散布した区	1.8倍 (相乗効果)

(株)メニコン調査データ

※「JAグループ担い手アグリサミット」公開動画のセミナー「土壌診断結果を踏まえた水稻収量向上対策について」で紹介しています。

JAグループ担い手アグリサミットでは、肥料農薬に関わる情報発信として、記載した病害対策、土づくりの他にも様々なセミナーや展示を行っています。

セミナーでは「水稻主要雑草対策や今年問題となった害虫対策について」「土壌診断結果を踏まえた水稻収量向上対策について」など、生産における課題解決につながる内容を掲載していますので、ぜひ、ご覧ください。

JAグループ担い手アグリサミット 動画公開 について

◎公開場所:全農ひろしまホームページ(バナー掲載)

◎URL:

<https://www.zennoh.or.jp/hr/>(全農ひろしまホームページ)

※全農ひろしまホームページ内のバナーは、営農情報内にあります。

<https://www.zennoh.or.jp/hr/agrisummit2021/>
(アグリサミットページ)



アグリサミットページQRコード

〈お問合せ先〉肥料農薬課／豊田:TEL.082-846-4705

※詳しくは、JAグループ担い手アグリサミット公開動画のセミナー「水稻主要雑草対策や今年問題となった害虫対策について」をご覧ください。

農業機械情報

① 共同購入トラクタ(中型・33馬力)の購入生産者インタビュー ～第3弾～

令和2年12月から販売を開始した共同購入トラクタ(中型・33馬力)。

購入いただいた生産者を訪問し、この取り組みを改めて説明すると同時に、使い勝手などをお聞きする取り組みをすすめています。

今回はJA福山市西部農機センターを通じて購入された、廻野さんをご紹介します。



【共同購入トラクタを知ったきっかけ、購入動機】

JAの展示会で共同購入トラクタを知り、同等のトラクタへ試乗し性能、機能を体感していた。共同購入トラクタは、低価格で必要な機能が装備されており、JA職員からの説明を受けて購入した。

【購入の満足度】

燃料タンクが大きく(48L)給油回数が減り助かる。また、作業機の回転設定等自動で行える機能が装備されており、とても良い。

【共同購入トラクタの主な使用目的、使用頻度】

共同購入トラクタは、水田3haと畑30a(野菜全般)で主に耕うん作業で使用している。他のトラクタでドライブハロー、畦塗機等使用しており、今後は共同購入トラクタを活用する機会を増やしていきたい。

【その他(ご意見・要望)】

共同購入は良い取り組みだと思うので、今後も同様な取り組みや提案を期待しています。



左:購入いただいた廻野さん 右:JA福山市西部SS 大村次長



作業機ロータリーを使用

共同購入トラクタ(中型)の受付は令和5年3月(予定)までとなります。

ご興味ある方は、最寄りのJA農機センター・株式会社全農アグリサポート広島までお問合せください。

● JAグループ共同購入トラクタとは ●

共同購入トラクタの取り組みは、生産資材コスト低減に向けたJAグループ自己改革の一環です。全国1万人以上の生産者の声を反映し、機能を選びすぐり、全国でまとめて注文することでメーカーの製造、流通を効率化し、製造コストを削減しています。

② 見直そう! 農業機械作業の安全対策

その安全フレーム
“無駄”になっていませんか!?

もしものとき、安全フレームはシートベルトとセットで効果を発揮します!

シートベルトで身体を固定

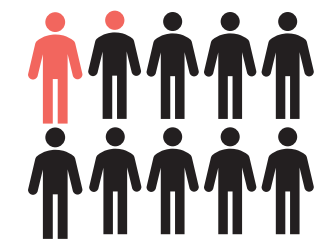
安全フレームで安全域を確保

安全フレーム装備率

シートベルト着用率



新車では100%

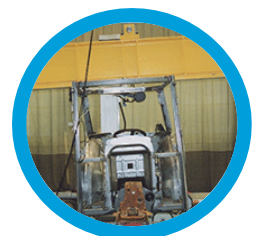
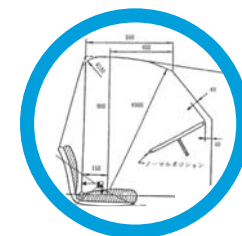


約12%

これでは
せっかくの安全フレームが無駄に!

知っていますか?

安全フレームは、部材の強度や運転席周りの安全空間が確保されているかどうかを
検査されています。



トラクターを運転するときは
シートベルトを着用しましょう!!

農林水産省

〈お問合せ先〉 農業機械課／くにひろ 国弘:TEL.0824-62-3103